

Stay hungry, stay foolish!

# 育ててくれてありがとう



◀代表で挨拶した北川大貴さんと田代志穂さん

また武雄市議会の杉原豊喜議長は、東日本大震災の被災地について話しながら、「社会人としての責任について考えながら前に進んでほしい」と話しました。

の2人が代表で挨拶。北川さんは「社会に貢献し、人の役に立つ存在になれるよう頑張りたい」と決意を述べ、田代さんは看護師として働く体験を交えながら「これまで多くの人に支えられてきたが、これからは少しでも人を笑顔にしたり支えられる人間になりたい」と述べました。



# 責任ある自由を胸に

1月3日、武雄市文化会館で「平成25年 武雄市成人式」が行われました。時折小雪が舞う中、510人の新成人が出席。久しぶりの旧友との再会を喜ぶ姿があちこちで見られました。

式典では、武雄市の樋渡啓祐市長が挨拶。樋渡市長は太平洋戦争中に特攻隊として散った若者の遺書を紹介し、「今の豊かな日本の礎となった先人たちに思いを致し、育ててくれた両親や家族に感謝してほしい」と語りかけました。



▲みなさんの今後のご活躍をお祈りします(写真は東川登小学校区の新成人)

食う寝る 武雄

# 住みたい田舎“で全国5位”

## 医療体制など評価

移住希望者に人気の情報雑誌「いなか暮らしの本」(宝島社)2月号で「田舎暮らしの魅力・実力ランキング」が発表され、武雄市が全国5位にランキングしました。同誌編集部が全国の自治体から定住促進に熱心な100の自治体を選び、アンケートを行った結果を紹介したものです。

このランキングは、「自然環境」「移住者歓迎度」「移住者支援制度の充実度」「子育てのしやすさ」「老後の医療介護体制」「日常生活」「交通の利便性」という7つの分野で自治体を評価しています。

武雄市は、「交通の利便性」「老後の医療介護体制の充実」で満点となったほか、すべての分野で高いポイントを獲得しました。

# 市議会 12月定例会

武雄市議会12月定例会が昨年12月3～20日に開かれ、市長提出議案29件、報告3件、議員提出議案、意見書、請願など計38議案が審議されました。

一般質問は16名の議員から54項目の通告により4日間行われました。

## ◆条例・事件議案

「武雄市図書館・歴史資料館設置条例の一部を改正する条例」など8件を原案どおり可決。

## ◆予算議案

平成24年度一般会計補正予算(第9回・第10回)、特別会計補正予算(国保第3回ほか6件)を原案どおり可決。

## ◆その他

決算認定(平成23年度一般会計ほか11件)を原案どおり認定。「安全・安心な国民生活実現のため、防災・生活関連予算の拡充と国土交通省の最先機関の存続を求める意見書」を全会一致で可決。「集中豪雨で部分的に冠水する市道の改良工事請願書」を全会一致で採択。

※詳細は武雄市ホームページで  
http://www.facebook.com/fakeocity